MITSUBISHI

三菱車両用後方確認カメラシステム

天吊金具

形名 K-7210A

取扱設置説明書

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱設置説明書を必ずお読みください。その後大切に保管し、必要なときお読みください。

1．安全のために必ず守ること

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり正しく安全にお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

⃠	禁止	❗	指示を守る

⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

- **天吊金具は取扱設置説明書で指定の位置に取り付ける**
  指定以外の場所に取り付けないこと。
  外れたり、落ちたりしてけがの原因となります。
  取り付けは販売店にご依頼を。
- **ポリ袋で遊ばない**
  幼児の手の届くところに置くと、頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ窒息し、死亡する恐れがあります。

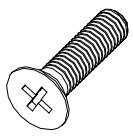
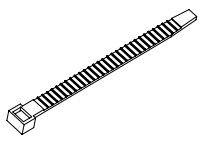
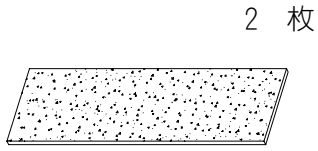
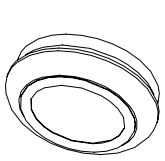
⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または車両などの損害に結びつくもの

- **モニタの取扱説明書をよく読む**
  正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずモニタの取扱説明書をよくお読みください。
- **無理な力を加えない**
  本機に無理な力を加えないこと。
  無理な力を加えるとこわれたりして、けがの原因となることがあります。

摘要モニタ：CM-7200（別売りモニタ）
三菱ふそうキャンター以外の車種へ取り付ける場合は、別売りのアタッチメントが必要です。アタッチメントに同梱の取扱設置説明書を合わせて参照願います。

本書に記載の内容は、予告なく仕様の変更、改廃を行う場合があります
2008年 3月 作成
U871E030001B
SM-Y7843B
©2007-2008 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHT RESERVED

2．同梱品

①天吊金具 1個	②皿ねじ（M5X20）3個 	③バインダー 1個 
④粘着テープ付スポンジ 2 枚 	⑤グロメット 1個 	⑥取扱設置説明書（本書） 1部

チェック ☐

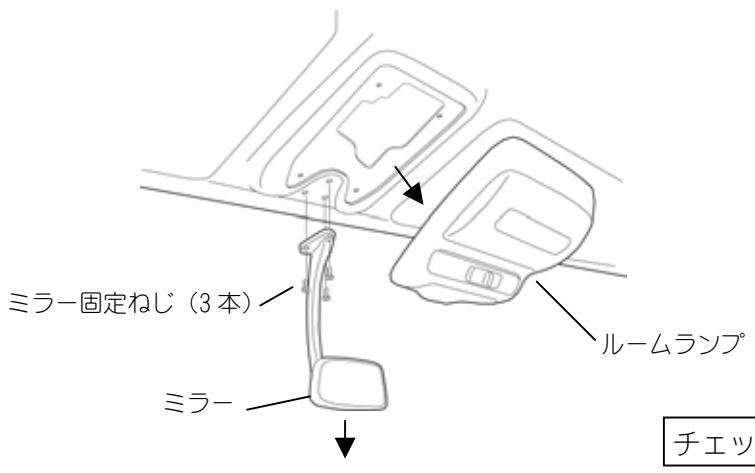
3．使用工具類（次の工具を用意してください。）

●＋ドライバー（呼び番号2番、3番） ●リムーバー
●ホールソー（Φ30ｍｍ穴あけ用） ●スパナ（呼び32、呼び19、呼び24）

4．取り付け要領

1）車両部品の取り外し

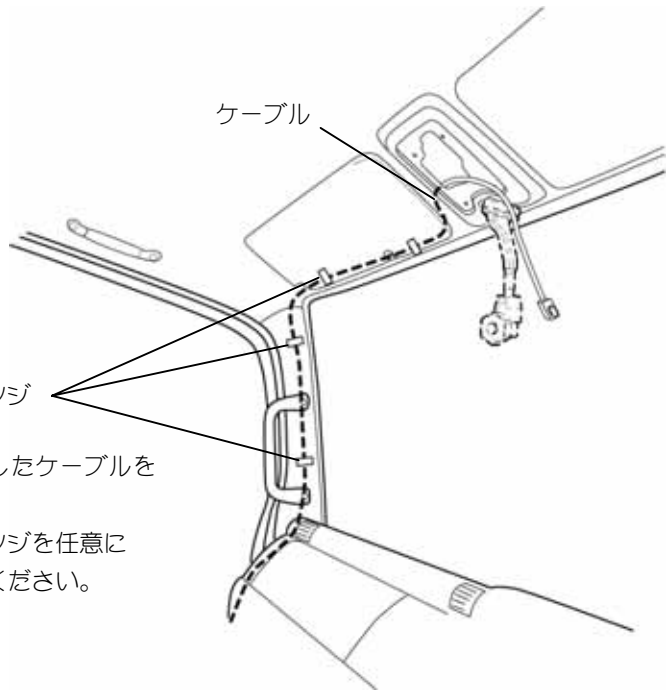
ミラーを取り外します。
ルームランプ一体の車種は、先にルームランプを外してください。



チェック ☐

2）ケーブル（別売りモニタ付属品）の引き回し

ケーブルは、下図のように天井および助手席側フロントサイドピラーを引き回します。必要に応じて内装部品を取り外してください。
各ケーブルの接続先は、モニタ（CM-7200）の取扱説明書の電源ハーネス各線の接続を参照してください。



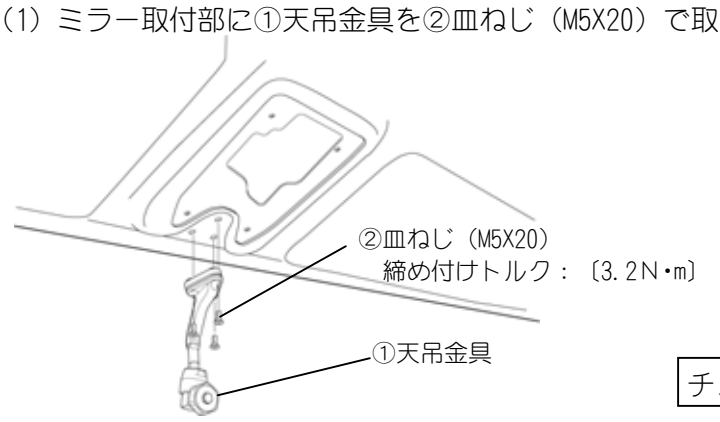
ケーブル引き回し参考図

天井内にケーブルを引き回す場合は、車種により、ミラー取付部付近の天井にホールソー（φ30㎜）でグロメット取付穴を開け、ケーブル（別売りモニタ付属品）にグロメットを通し、ケーブルを配線します。

チェック ☐

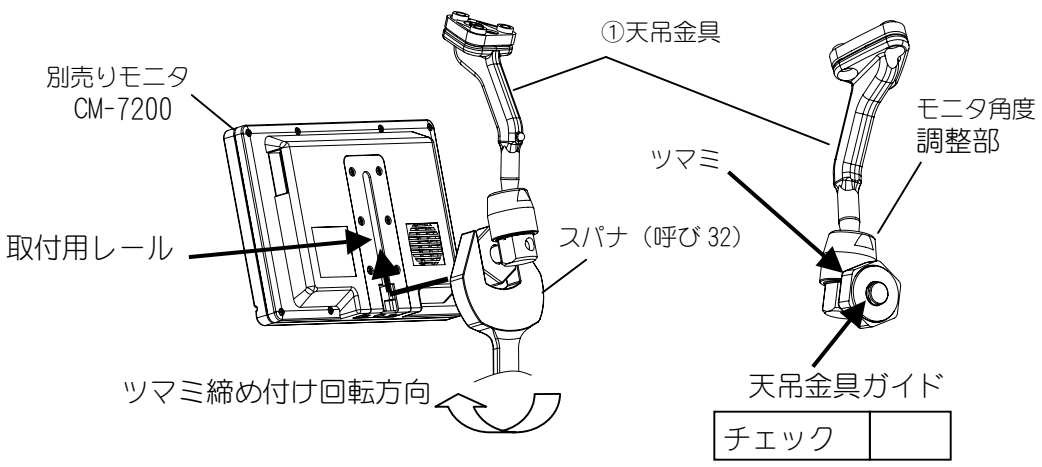
3）天吊金具およびモニタの取り付け

（1）ミラー取付部に①天吊金具を②皿ねじ（M5X20）で取り付けます。



チェック ☐

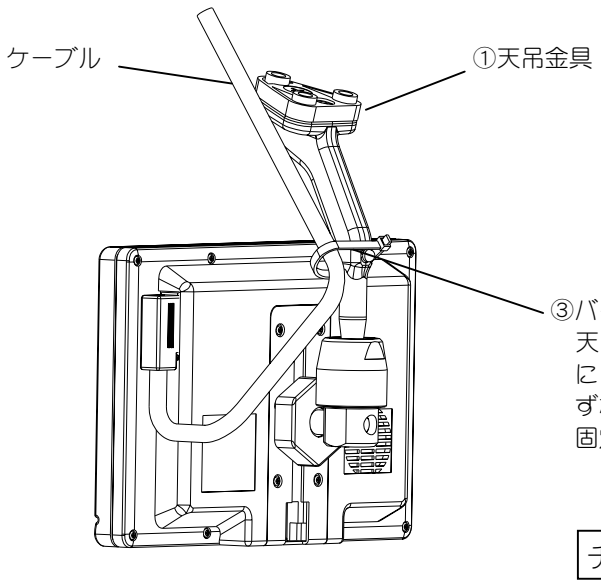
（2）①天吊金具に別売りモニタ（CM-7200）を取り付けます。
モニタ裏側の取付用レールに天吊金具のガイドを差し込み
ツマミを手で締め、スパナ（呼び32）で増し締めして固定します。
（締め付けトルク：3.2N・m）



チェック ☐

⚠
- ツマミはモニタがぐらつかないようにスパナでしっかり締め付けてください。
- フロントガラスに当たらないようにモニタ位置を調整してください。
- 前方視界や車両のフロントアンダーミラーの視野に影響が無いようにモニタ位置を調整してください。
- 車両のサンバイザーの操作に影響が無いようにモニタ位置を調整してください

(3) ケーブル（別売りモニタ付属品）をモニタに接続し、③バインダーで①天吊金具に固定します。



チェック	

4）車両部品の取り付け
取り外しと逆の手順で元通りに取り付けます。

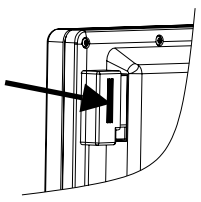
チェック	

⚠ ●モニタ角度調整部は、絶対に分解しないでください。

5．モニタ角度調整部が緩いと感じたら
長年のご使用によりモニタがずれてしまうなど、モニタ角度調整部が緩いと感じたら、次の要領によりモニタ角度調整部を締め付けてください。

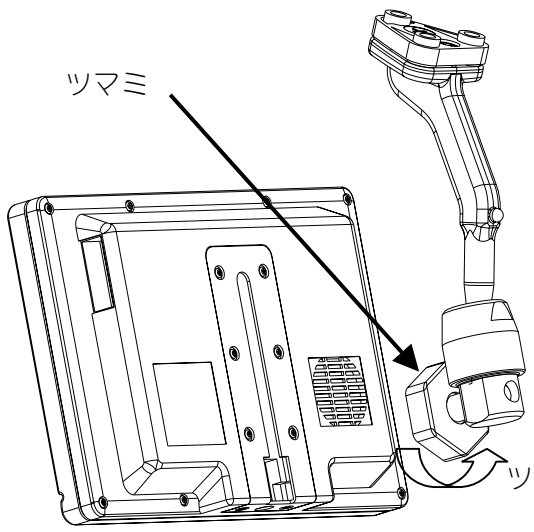
1）モニタを外します。
(1) ケーブルをモニタから外します。

ケーブルのコネクタの図示部を押しながらコネクタを引っ張るとケーブルがモニタから外れます。

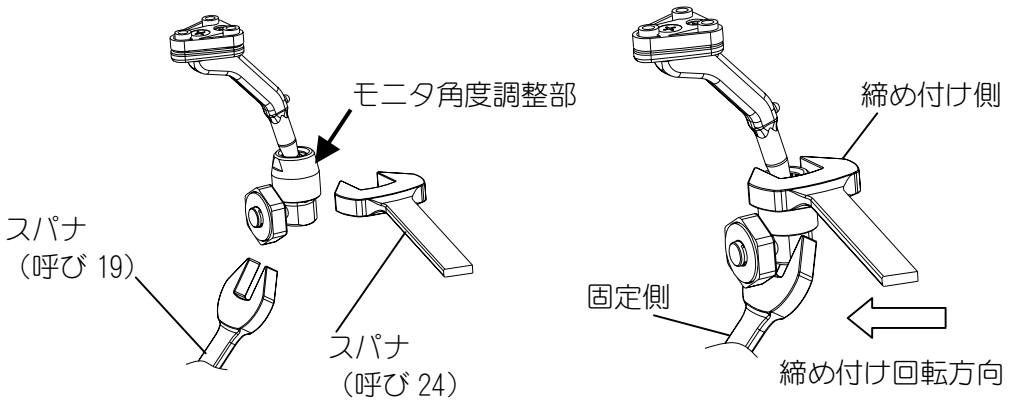


⚠ ●ケーブルのコネクタは、抜け止めがついています。抜け止めが引っかかっている状態で無理に外すと故障の原因となります。

(2) ツマミを緩めてモニタを天吊金具から外します。



2）スパナでモニタ角度調整部を増し締めします。
締め付けトルクは、8.4〔N･m〕で締め付けてください。

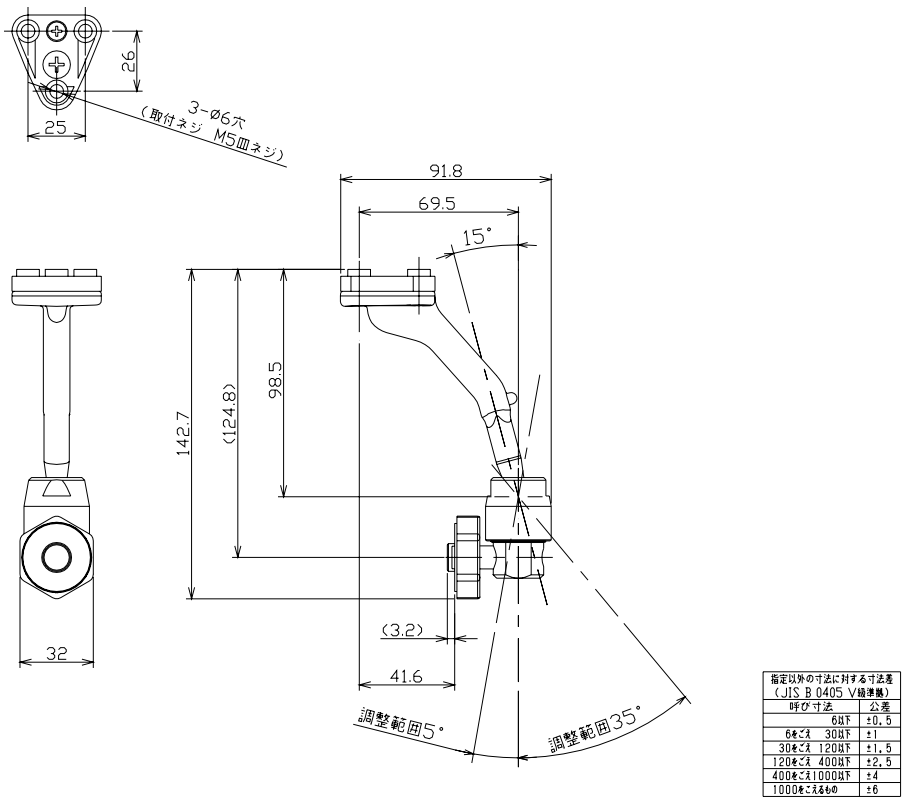


チェック	

⚠ ●増し締め時、フロントガラスにスパナをぶつけたり、指などを挟まないようにしてください。

3）モニタを元通りに取り付けます。
モニタを取り外した逆の手順で取り付けます。
(1) モニタを天吊金具に取り付けます。
(2) モニタにケーブルを接続します。
(3) モニタを運転席から見やすい角度に調整してください。

6．外形図



指定以外の寸法に対する寸法差（JIS B 0405 V級準拠）	
呼び寸法	公差
6以下	±0.5
6をこえ 30以下	±1
30をこえ 120以下	±1.5
120をこえ 400以下	±2.5
400をこえ1000以下	±4
1000をこえるもの	±6

＜ＭＥＭＯ＞